

# マウス付きワイレスキーボードセット 取扱説明書

SKB-WL07SETW  
SKB-WL07SETBK



## 対応機種

各社DOS/Vパソコン

●USBでご使用の場合:USBポートを持ち、パソコンの本体がUSBポートの動作を保証している機種

## 対応OS

Windows XP・2000・Me・98SE・98

最初にご確認ください。

セット内容

- ワイレスキーボード ..... 1台
- 受信機 ..... 1台
- ワイレスホイールマウス ..... 1台
- 単三電池 ..... 4本
- 取扱説明書(本書) ..... 1部

本取り扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## はじめに

このたびは、マウス付きワイレスキーボード「SKB-WL07SETW/BK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品は、デジタル無線方式採用のワイレス日本語キーボード・ワイレスホイールマウスです。(標準キーの配列は、106日本語キーボードに準拠しています。)

※本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については予告なしに変更することがございます。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

## ⚠️ 取り扱い上のご注意

- 航空機内での使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるためご使用にならないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
  - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
  - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
  - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
  - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
  - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
  - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
  - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
  - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
  - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
  - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
  - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
  - ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

## ユーザー登録はお済みですか？

サンワサプライ商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。製品をご利用いただく前にユーザー登録を行ってください。

■ご登録いただくとこんなメリットがあります。

- 1.バージョンアップなどの情報をメールでご案内します。
- 2.サポートを受ける場合にも登録情報を元に行いますので問い合わせが容易になります。
- 3.新商品の情報等をメールで受け取ることができます。

■ご登録はインターネットで！

<http://www.sanwa.co.jp/user/>



※本サイトはSSL暗号化に対応しており、プライバシー保護も万全です。



■製品についてのお問い合わせ、Q&A、対応表などは以下のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.sanwa.co.jp/support/>

## 快適な使用方法

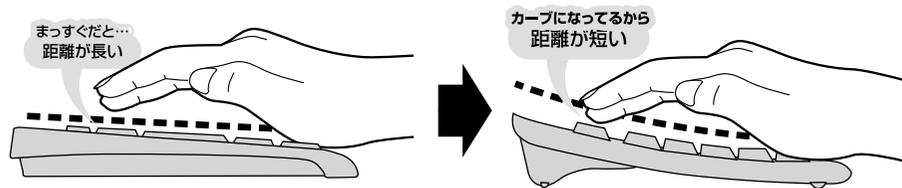
- 手首はまっすぐにのびし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
- キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

▲注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

## 特長

### 遠くのキーも押しやすいカーブ形状

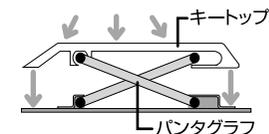
- キーボード本体が緩やかにカーブしているので、奥のキーへのリーチが短く押しやすい設計です。



- パンタグラフ式キースイッチ採用  
ノートパソコンの多くで採用されているパンタグラフ式キースイッチを採用。快適なキー入力が可能です。

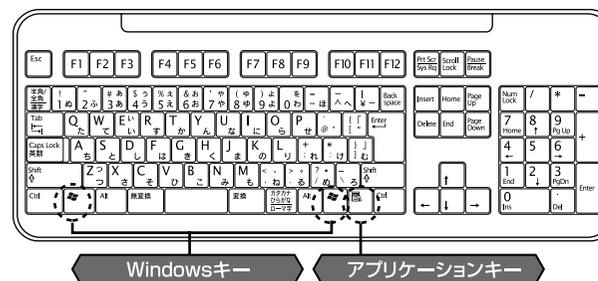
### パンタグラフキーボードの構造

- キーボードのキートップをパンタグラフ形状のアームで固定しているため、タイピングがキー中央からはずれてもキートップは垂直に押され、快適な入力感が得られます。
- 薄型でも深いキーストロークが得られます。



- キーボードの角度調節用スタンド付

キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。



- キーボード・マウスの電池の寿命について  
マウス:連続使用 67時間 キーボード:1日8時間使用で約5ヶ月  
※いずれもアルカリ電池使用時

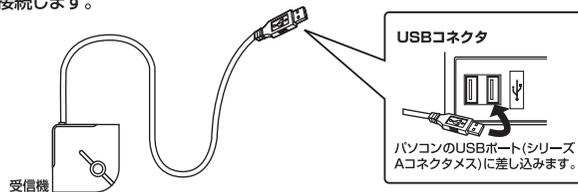
### ▲注意

※パソコン本体やディスプレイなどの電子機器からの距離を20cm以上離して設置してください。  
※使用環境により使用範囲が短くなる場合があります。  
※ステール製の机の上では正しく動作しないことがあります。  
※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

## キーボード・マウスのセットアップ

### ■USB接続でご使用の場合

1. パソコンのUSBポートを、確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています。)
2. パソコンの電源が入っている状態 (Windowsが完全に起動した後) で、パソコンのUSBポートに受信機のUSBコネクタを接続します。



#### 注意

※初めて接続する時にパソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際 (コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業中に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際はWindows起動後に接続する (ホットプラグ) か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。なお、一度本製品のセットアップを正常に行ったら後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

3. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現われます。

### ■WindowsXP・2000・Meの場合

4. 必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。  
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく (約1分程度) インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
5. 以上でキーボードの接続は終了です。「デバイスマネージャ」でインストールが正常に行われているか、キーボードが正常に動作するかどうかを確認してください。

## キーボードのセットアップ(つづき)

### ■Windows98 SEの場合

Windows98・98SEでこの本製品を初めて使用する際、すでに動作中の入力機器 (マウス、キーボード等) がドライバのインストールに必要となります。あらかじめ、動作可能な入力機器を用意してください。

4. 以下の画面が現われますので「次へ」をクリックしてください。(画面1)
5. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」にチェックマークが付いていることを確認して「次へ」をクリックしてください。(画面2)
6. どの項目にもチェックマークが付いていないことを確認して、「次へ」をクリックしてください。(画面3)



(画面1)



(画面2)



(画面3)

7. ドライバのインストールの準備ができると次の画面になるので「次へ」をクリックしてください。(注1)(画面4)
8. インストールが終わると次の画面になるので「完了」をクリックしてください。(画面5)



(画面4)



(画面5)

9. この後もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」が現われますので同じ手順(4.~8.)で「USBヒューマンインターフェイスデバイス」3度繰り返しインストールをします。
10. 以上でキーボードの接続は終了です。「デバイスマネージャ」でインストールが正常に行われているか、キーボードが正常に動作するかどうかを確認してください。

#### 必要なドライバが見つからなかった場合

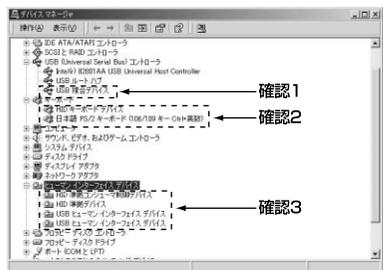
本製品はWindows標準のドライバ (Windowsのシステムに含まれているドライバ) を使用します。画面3から画面4に移行するときに万が一ドライバが見つからなかった場合は、WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、CD-ROM内を検索してください。

## キーボードのセットアップ(つづき)

### ■キーボードの接続(インストール)の確認

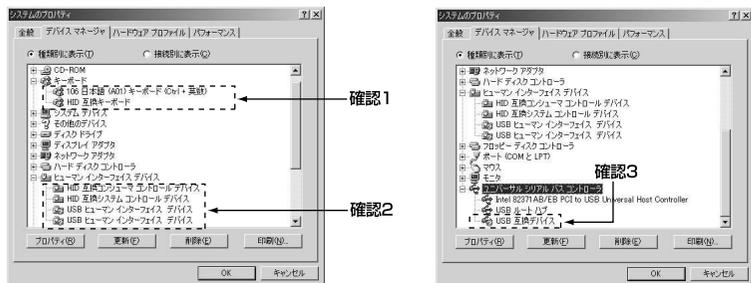
正常にインストールされると「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」画面で以下のようにインストールされていることが確認できます。

#### WindowsXP・2000の場合



※Windows2000の場合、キーボード入力すると英語配列の文字が入力されてしまうことがあります。これは、OSがキー配列を誤認識してしまうのが原因です。この場合「日本語PS/2キーボード(106/109キー-Ctrl+英数)」のプロパティで「ドライバの更新」を選択して再度「日本語PS/2キーボード(106/109キー-Ctrl+英数)」のドライバをインストールしてください。(「日本語PS/2キーボード(106/109キー-Ctrl+英数)」がデバイスマネージャに無い場合は、「表示(V)」から「非表示のデバイスの表示」を実行してください。)

#### Windows Meの場合



※キーボード入力すると英語配列の文字が入力されてしまうことがあります。これは、OSがキー配列を誤認識してしまうのが原因です。この場合「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のプロパティで「ドライバの更新」を選択して再度「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のドライバをインストールしてください。(ドライバが更新されない場合は、一度他(「101キーボード」等)のドライバに更新してから、再度「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のドライバに更新してください。)

※デバイスマネージャのアイコンに緑色の?マークが付くことがあります。本製品を使用する上では全く問題ありませんので、そのままご使用ください。

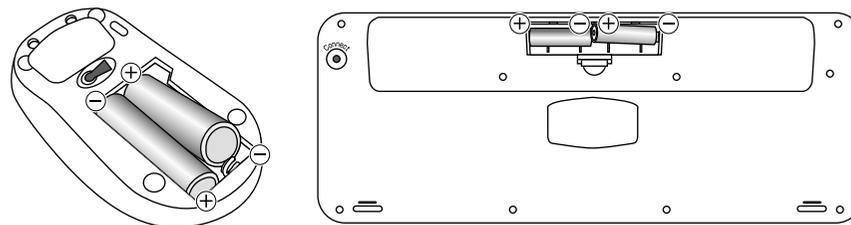
#### Windows98SE・98の場合



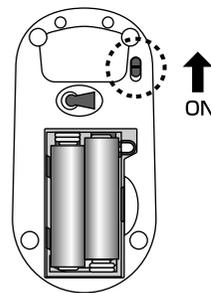
※すべてのWindowsのデバイスマネージャ上のマウスに「HID互換マウス」が追加されます。

## キーボード・マウスの認識方法

① レシーバーをPCに接続し正常にドライバのインストールが完了した後、付属の単三電池を入れます。



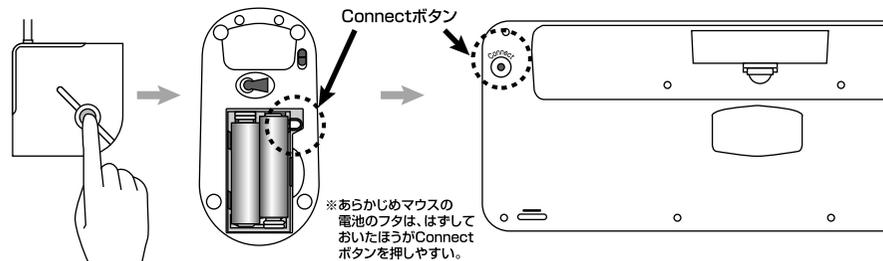
② マウスの裏面の電源をOFFからONにかえます。



キーボードとマウスに電池を入れると、USBが正常に認識している場合すぐに動作します。万一正常に動作しない場合・突然動作しなくなった場合は以下の設定方法を行ってください。

レシーバー上のボタンを押し、10秒以内にマウス裏の「Connectボタン」とキーボード裏の「Connectボタン」を押します。

1. レシーバーを押します
2. レシーバーを押して10秒以内にマウスの「Connectボタン」を連続して押します。



※キーボード、マウスが動作しない場合レシーバーのケーブルが正しく接続されているか確認し、①～の動作を繰り返してください。  
※正しく認識している場合、キーボード、マウスを動作させた時受信機のLEDが点滅します。

## バッテリーの寿命とスリープモード

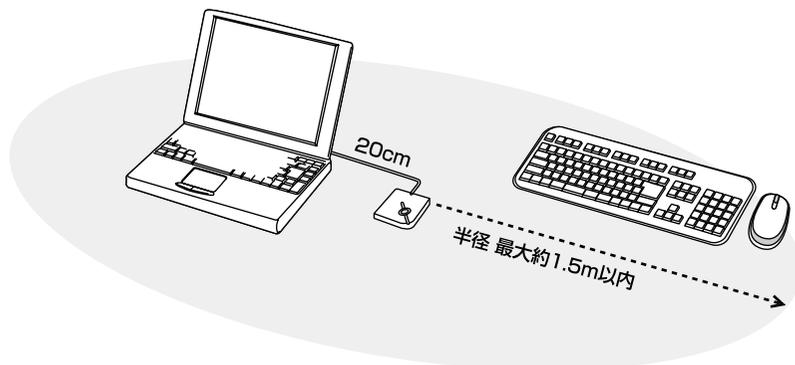
マウスバッテリー寿命:連続使用67時間(アルカリ電池使用時)

キーボードバッテリー寿命:1日8時間使用で約5ヶ月(アルカリ電池使用時)

- マウスを8分以上使用しないと、マウスはスリープモードに入ります。  
マウスをクリックするか、ホイールを動かすことによりスリープ状態から復帰します。
- マウスを長時間使用しない場合、マウスの裏面のスイッチをOFFにしてください。

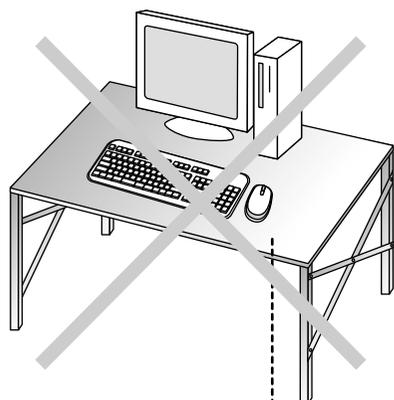
## 受信距離

レシーバーとマウス・キーボードの受信距離は最大約1.5mです。

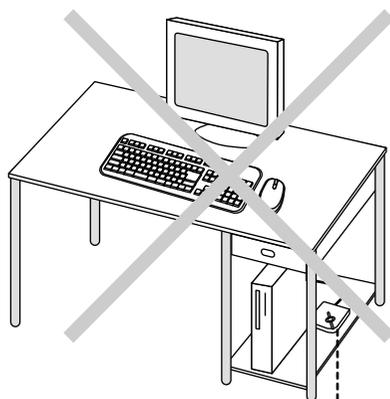


※受信機はPCから20cm以上はなしてご使用ください。

※ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が極端に短くなる場合があります。  
レシーバーの位置を変更するなどしてください。



机の天板が金属の場合



本体とレシーバが机の下にある場合

## ハードウェア仕様

### 【キーボード】

キー/キー表示	109キー/日本語(かな付)106キー日本語キーボード互換
キースイッチ	ハンタグラフ
キーストローク	3.5±0.2mm
ワイヤレス方式	RF 27MHz 1ch 256ID
動作力	60±10g
消費電流	動作時:25mA以下、スリープ時:0.1mA以下
サイズ	約W452×D170×H37.8mm
バッテリー寿命	1日8時間以上で約5ヶ月(アルカリ電池使用)

### 【マウス】

ボタン	2ボタン、ホイール
ワイヤレス方式	RF 27MHz 1ch 256ID
消費電流	動作時:29mA以下、スリープ時:0.1mA以下
分解能	800count/inch
サイズ	約W60.1×D100.5×H35.7mm
バッテリー寿命	連続使用67時間(アルカリ電池使用時)

### 【受信機】

インターフェース	USB HID1.1準拠 ※USB2.0にも対応
コネクタ	USB Aコネクタオス
ケーブル長	約1.5m
受信距離	1.5m

※バッテリーの寿命は弊社想定使用時間です。使用方法により寿命は大きく異なります。

※使用環境により受信距離は短くなる場合があります。

## ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。  
より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境が必要です。  
ぜひご協力ください。

パソコン機種	メーカー名	( )
	型番	( )
	C P U	( )
OS		( )
同時に使用している周辺機器		( )

### 接続概略図

### 故障・不具合の頻度

いつも ・ 時々

(例:3日間に1回)

### 故障・不具合の現象

(例:特定の「A」キーの入力ができない。)

### 故障・不具合の発生条件

いつも ・ この条件のとき

(例:特定のアプリケーション「○○○」を使用した時)

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

#### ▼トップページから



#### ▼“サポート&ダウンロード”コーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1  
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 宝栄仙台ビル  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街6-20 第2博多相互ビル  
 金沢 / ☎076-222-9394

☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078